



清 風

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.3令和4年5月13日

令和4年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」 ～かしこく やさしく たくましい 明神っ子～
『学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所』

第1回廃品回収

5月8日（日）に今年度第1回の廃品回収が行われました。本校では、親師会の総務役員さんを中心に廃品回収を行っています（2ヶ月に1回）。回収している資源は、新聞紙やダンボール、本、アルミ缶、スチール缶（鉄）、ペットボトルなどです。地域の方からもご協力をいただき、たくさんの資源を回収することができました。収益は、毎年交歓会等の教育活動や学習環境の整備に使わせていただいています。ご協力ありがとうございました。



親師会の皆さんに感謝

親師会総務役員の皆さんには、5月8日に行われた廃品回収の際に、1、2年生昇降口前の排水溝の掃除もしていただきました。長年の泥や砂が溜まっていたのですが、親師会の皆さんが様々な道具を使いながら1時間以上もかけて、きれいにしてくださいました。明神小の子どもたちが、安全に生活できるようにという温かい心遣い、そして親師会の皆さんのチームワークに感動しました。ありがとうございました。



先月、本校職員に「明神小学校の良さ・強みは何ですか。」というアンケートを行いました。回答の中で多かったのは、次の2つでした。

- ・素直で明るく、人懐こい子どもたち。
- ・地域とのつながりが強く、保護者が温かくて協力的。

明神小学校は、素直で明るい子どもたちと共に、保護者の皆さんの温かいご支援に支えられて日々の教育活動を進めております。「子どもは地域の宝である。」このことを、職員一同大切にしながら、子どもたちの成長に携わっていきたいと考えています。

「気付く力」「感じる力」

先日、下校指導をしている際に昇降口付近の清掃をしていると、2人の6年生が「自分も手伝います。」と言って一緒に昇降口をきれいにしてくれました。その姿をみて、昇降口に降りてきた5年生が「自分たちもやります。」と一緒に掃除をしてくれました。

言われたことだけでなく、言われなくても「自分で気付き」「自分で感じ」行動できることは、素晴らしいことだと思います。これからの時代は、今まで以上に、「気付く力」「感じる力」「なぜ？ どうして？ から学ぶ力」が求められています。

明神小学校の子どもたちには、そのような「気付く力」「感じる力」「学ぶ力」を高めていってほしいと願っています。